

### 環境調査結果のお知らせ

平成26年6月24日午前10時から浦ノ内湾の環境調査を行いましたので、結果をお知らせします。

#### 概況

湾内の環境は、水温22～26℃、塩分24～32、溶存酸素量1～14mg/lでした。  
透明度は2～3mで、有害種のカレニア・ミキモイが極めて濃厚に増殖していました。  
他にカレニア・パピリオナセア、ケラチウム・フルカが増殖していました。  
水試小割前以外の定点に貧酸素水塊が認められました。

#### 水温と塩分(表1・2)

水温は22.4～26.1℃、塩分は24.0～31.7でした。前回調査時(H26.6.18)と比較して、水温は表層と2m層が0.7～2.4℃上昇、底層は0.6℃上昇していました。塩分は表層は0.1降下、5m層から10m層では0.2上昇し、底層は0.2降下していました。

#### 溶存酸素量(表3)

溶存酸素量は0.9～14.2mg/lで、前回調査時より表層は1.2mg/l減少、2m層は2.7mg/l増加、5m層から10m層は1.0～1.3mg/l減少、底層は0.4mg/l増加していました。また、湾奥～目ノクソの10m層と底層、光松～大鹿の底層で貧酸素水塊が認められました。

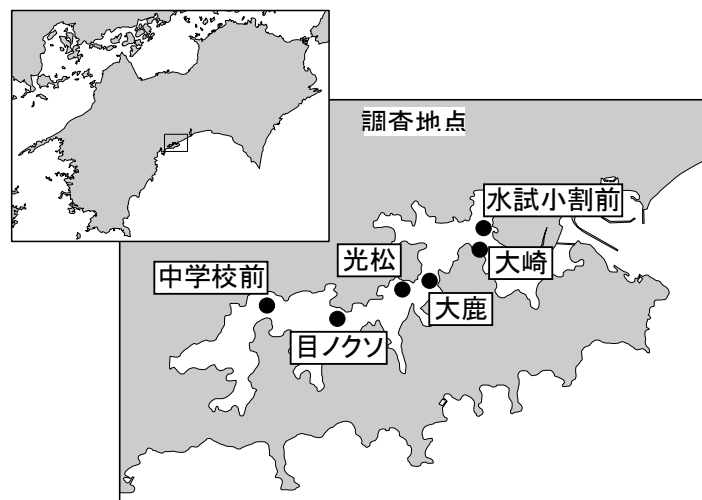
#### 透明度・プランクトン(表4・5)

透明度は1.6～2.6mでした。

サンプルを検鏡した結果、魚類に対して非常に有害なカレニア・ミキモイが最高で33,500cells/ml確認されました。他にコクロディニウム・ポリクリコイデスが最高で4cells/ml、ディクチオカ・フィブラが最高で100cells/ml、ケラチウム・フルカとケラチウム・フススが最高で20cells/ml確認されました。

観測点以外にもカレニア・ミキモイの極めて濃密な水塊が点在しています。餌止めを行うなど慎重な養殖管理をお願いします。

海や養殖魚の状態に不安や変化を感じた時は、良く洗ったペットボトルに海水を汲むなどして、水産試験場か中央漁業指導所まで連絡してください。



漁業被害が想定される細胞密度
・カレニア・ミキモイ: 数百～数千cells/ml(魚類等のへい死)
・コクロディニウム・ポリクリコイデス: 1,000cells/ml(へい死)
・ディクチオカ・フィブラ: 5,000cells/ml(へい死)
・ケラチウム・フルカ、ケラチウム・フスス: 100cells/ml(餌食いの悪化)

環境調査結果表(水温・塩分・プランクトン等)

表1 水温(°C)

調査地点	中学校前	目ノクソ	光松	大鹿	水試小割前	漁場平均 ※	前回調査(H26.6.18)	
							漁場平均	前回との差 今回-前回
0m	25.9	25.7	26.1	25.7	25.8	<b>25.8</b>	23.5	2.4
2m	25.0	24.4	24.2	24.3	24.2	<b>24.3</b>	23.7	0.7
5m	23.4	23.4	23.6	23.6	23.9	<b>23.5</b>	23.5	0.0
10m	23.0	23.2	23.3	23.4	—	<b>23.3</b>	23.2	0.0
B-1m	22.8	22.9	22.5	22.4	23.7	<b>22.6</b>	22.0	0.6

表2 塩分

調査地点	中学校前	目ノクソ	光松	大鹿	水試小割前	漁場平均 ※	前回調査(H26.6.18)	
							漁場平均	前回との差 今回-前回
0m	24.6	24.0	25.4	28.3	25.6	<b>25.9</b>	26.0	▲ 0.1
2m	30.5	30.4	30.5	30.5	31.0	<b>30.4</b>	30.4	0.0
5m	31.1	31.2	31.3	31.3	31.5	<b>31.2</b>	31.0	0.2
10m	31.4	31.6	31.6	31.6	—	<b>31.6</b>	31.4	0.2
B-1m	31.5	31.6	31.7	31.7	31.7	<b>31.7</b>	31.8	▲ 0.2

表3 溶存酸素量(mg/l)

調査地点	中学校前	目ノクソ	光松	大鹿	水試小割前	漁場平均 ※	前回調査(H26.6.18)	
							漁場平均	前回との差 今回-前回
0m	13.5	13.3	14.1	14.2	13.6	<b>13.8</b>	15.0	▲ 1.2
2m	13.7	8.0	6.8	6.6	8.5	<b>7.1</b>	4.5	2.7
5m	2.8	3.2	4.0	3.9	6.2	<b>3.7</b>	4.7	▲ 1.0
10m	2.3	3.2	3.7	4.0	—	<b>3.6</b>	4.9	▲ 1.3
B-1m	0.9	2.6	1.6	1.7	4.6	<b>1.9</b>	1.6	0.4

※ 目ノクソ・光松・大鹿の平均値

表4 水深・透明度(m)

調査地点	中学校前	目ノクソ	光松	大鹿	水試小割前
水深	12.0	15.5	16.7	16.7	9.1
透明度	2.2	1.9	1.6	2.0	2.6
前回透明度	1.5	1.0	0.7	1.1	3.2

表5 プランクトン(cells/ml)

		カレニア・ ミキモトイ	コクロディニウ ム・ポリクリコイ デス	ディクチオカ・ フィブラ	ケラチウム・ フルカ C.フスス		
中学校前	0m	1	4	0	0		
	2m	123	0	0	0		
	5m	81	0	63	1		
目ノクソ	0m	13	0	0	0		
	2m	4,350	0	60	10		
	5m	101	0	17	0		
光松	0m	11,100	0	0	1		
	2m	7,300	0	90	20		
	5m	75	0	4	1		
大鹿	0m	42	0	0	4		
	2m	3,000	0	100	20		
	5m	66	0	3	0		
水試小割前	0m	0	0	1	0		
	2m	4,700	0	30	0		
	5m	47	0	2	0		
大崎	0m	33,500	0	0	0		
宇佐大橋の東	0m	4,550	0	0	0		
宇佐養殖漁	1m	2,700	0	0	0		
宇佐支所前	0m	6,600	0	0	0		